玉東中便り

今一生懸命

７号

生徒会スローガン
輝（かがやき）

発行責任者
校長
中島恒士

中体連大会に臨む

相良　愁人（玉東剣道クラブ）

中学生三年、最後の大会で多くの人と連絡を取り合って、一回戦から負けられない試合に出ました。最初は、玉東中（３－０）勝ちでした。次は、強い相手でしたが、自信を持って試合に臨むことができました。最初の個人戦は、残念ながら負けてしまいました。団体戦は、最初は勝ちましたが、次の試合で負けてしまいました。最後の個人戦は、一回戦で負けてしまいました。団体戦は、最初は勝ちましたが、次の試合で負けてしまいました。最後の個人戦は、一回戦で負けてしまいました。

サッカー・野球は先行実施。共に決勝進出を果たしました。

六月十四日試合結果
・サッカー対荒尾第三・四中（３－０）勝
・野球対荒尾第三中（17－０）五回コールド勝

気迫！玉東クラブ中体連選手推戴式

玉東中ＰＴＡからドリンク贈呈感謝

十一日、玉東クラブの選手推戴式を玉東中学校体育館で行いました。クラブ最高責任者の狩野教育長が挨拶されました。女子剣道クラブ主将の西澤希風さんとサッカークラブ主将の田尻惇晟さんが力強い宣誓をしました。

ＰＴＡ代表の加藤様からドリンクの提供がありました。

野球・サッカー共に玉東クラブの大応援団に勢いづく玉東クラブ魂感謝

六月十四日の野球・サッカー試合会場は、玉東クラブの大応援団で盛り上がりました。以前本便りでもお伝えしましたが、勝利を掴むためには、選手・指導者・後援会の三位一体が団結しなければ最終勝利者にはなれないと考えます。親子三代にわたりご家族全員でご声援いただき本当に有難いです。さすが！玉東。

玉東町の名産ハニーローザが給食に登場です。（熊日新聞記事から抜粋）

給食で出されたハニーローザを手のひらに乗せる児童たち＝玉東中

●ハニーローザを給食で提供　玉東町が町内3小中学校の給食で子どもたちに振る舞った。洗練感のなさから「幻のスモモ」と呼ばれる町の特産品を知ってもらい、郷土愛を育んでもらおうと毎年実施。玉東中では、生徒らが約理4センチほどの実を大事そうに食べていた。2年の山崎雅東（ひがし）さんは「甘かった。収穫の経験を食べて味わえたけど、玉東の果物なので身近に感じる」と話した。

いつも、おいしくいただいている給食です。今回はハニーローザをいただきました。収穫期間が短いとても貴重な果物です。生産量日本一を誇る玉東町ならではの食材です。提供していただいた生産者の皆様や学校給食共同調理場の職員の皆様に感謝致します。このほかのメニューにありますALTメイアンボア先生の母国フィリピン料理チキンアドボやALTヴァレリア先生の母国メキシコ料理チリコンカン等も珍しくて美味しい料理です。栄養教諭の広瀬先生に感謝です。